



## 令和6年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

令和6年2月6日

上場会社名 株式会社 高田工業所

上場取引所 東 福

コード番号 1966 URL <https://www.takada.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高田 寿一郎

問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 高原 哲也 TEL 093-632-2631

四半期報告書提出予定日 令和6年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無：無

四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 令和6年3月期第3四半期の連結業績（令和5年4月1日～令和5年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
6年3月期第3四半期	40,109	△3.5	2,185	50.4	2,150	45.7	1,530	81.4
5年3月期第3四半期	41,544	26.1	1,452	110.6	1,475	106.6	843	69.6

(注) 包括利益 6年3月期第3四半期 1,780百万円 (57.6%) 5年3月期第3四半期 1,129百万円 (24.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
6年3月期第3四半期	241.79	105.47
5年3月期第3四半期	133.26	58.13

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
6年3月期第3四半期	42,868	17,769	40.7
5年3月期	39,695	16,073	39.8

(参考) 自己資本 6年3月期第3四半期 17,464百万円 5年3月期 15,781百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
5年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
6年3月期	—	0.00	—		
6年3月期（予想）				10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

(注) 上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。なお、当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式の配当の状況については、「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

### 3. 令和6年3月期の連結業績予想（令和5年4月1日～令和6年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	52,300	△9.6	2,180	△18.7	2,100	△22.8	1,500	△8.9	237.03

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

(注) 令和6年3月期第2四半期までは、通期の1株当たり当期純利益については前期末の優先株式の配当年率を使用した配当金を親会社株主に帰属する当期純利益から控除し算出しておりましたが、令和6年2月5日付で全ての優先株式を消却したことにより算出方法に変更が生じたため、通期の1株当たり当期純利益を修正しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 — 社（社名）、除外 — 社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	6年3月期3Q	7,220,950株	5年3月期	7,220,950株
② 期末自己株式数	6年3月期3Q	892,563株	5年3月期	892,438株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	6年3月期3Q	6,328,445株	5年3月期3Q	6,328,536株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項については、添付資料2ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(百万円未満切捨て)

(参考) 個別業績の概要

1. 令和6年3月期第3四半期の個別業績 (令和5年4月1日～令和5年12月31日)

(1) 個別経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
6年3月期第3四半期	33,888	△8.7	1,643	27.9	1,648	21.6	1,064	12.2
5年3月期第3四半期	37,105	25.2	1,284	78.2	1,355	76.5	948	72.2

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
6年3月期第3四半期	168.19	73.36
5年3月期第3四半期	149.95	65.41

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
6年3月期第3四半期	37,960	14,099	37.1
5年3月期	35,401	13,104	37.0

(参考) 自己資本 6年3月期第3四半期 14,099百万円 5年3月期 13,104百万円

2. 令和6年3月期の個別業績予想 (令和5年4月1日～令和6年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	43,900	△13.6	1,540	△28.1	1,530	△30.4	1,000	△28.5	158.02

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

(注) 令和6年3月期第2四半期までは、通期の1株当たり当期純利益については前期末の優先株式の配当率を使用した配当金を当期純利益から控除し算出しておりましたが、令和6年2月5日付で全ての優先株式を消却したことにより算出方法に変更が生じたため、通期の1株当たり当期純利益を修正しております。

3. 種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

○ B種株式 (優先株式)

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭 厘	円 銭 厘	円 銭 厘	円 銭 厘	円 銭 厘
5年3月期	—	0.000	—	9.192	9.192
6年3月期	—	0.000	—	—	—
6年3月期 (予想)	—	—	—	—	—

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

(注) 当社は、令和6年1月26日開催の臨時株主総会における、自己株式 (優先株式) の取得決議を受け、同総会終了後の取締役会において、B種株式の全株式 (1,500,000株) について、株主である株式会社福岡銀行との合意により取得し、消却を行うことを決議いたしました。なお、当社は当該B種株式1,500,000株を令和6年2月2日に取得し、同年2月5日に消却いたしました。

※個別業績の概要につきましては、法定開示における四半期レビュー手続の対象外であります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(重要な後発事象) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、アフターコロナ期での需要回復が一巡したものの、雇用や所得環境の改善の影響もあり、緩やかに景気を持ち直しが継続しました。しかしながら、長期化する円安や物価上昇に加え、中東地域をめぐる情勢や世界的な金融引き締めによる海外景気の下振れリスクもあり、先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループの関連するプラント業界におきましては、原材料価格や人件費の上昇等の影響はあるものの、デジタル化や脱炭素化に向けた設備投資が増加しており、設備投資動向は持ち直しの状況が継続しております。

このような状況下、当社グループといたしましては、令和4年度から令和8年度を実施期間とする『第5次中期経営計画』の2年目として、令和5年4月1日付でEPC本部等を設置し新たな組織体制の下、各施策を着実に実行に移し、基盤及び受注拡大に努めるとともに、成長に向けた組織活力の向上に取り組んでまいりました。

また、令和5年11月14日には日揮株式会社との間で国内EPC（設計・調達・建設）の業務連携に関する基本合意書を締結いたしました。これにより、国内のEPCプロジェクトの遂行力向上およびメンテナンス事業の遂行体制構築に向けて、両社で協業を進めております。

さらに、資本政策において最大の課題でありました優先株式の処理につきましては、優先株主である株式会社福岡銀行との間で令和5年11月6日付で優先株式の処理に関する基本合意書を締結いたしました。

本合意書の目的は、令和6年3月31日までに当社の株主総会で自己株式取得のための法令上必要とされる決議が承認可決されることを条件に、B種株式150万株すべてを自己株式として当社が取得の上、消却することにより、普通株式の希薄化リスクを抑制することにあります。

当第3四半期連結累計期間の売上面につきましては、化学プラントの大型建設工事の売上高が減少したこと等により、連結売上高は401億9百万円（前年同四半期比3.5%減）となりました。

また、損益面につきましては、業務効率化によるコストダウンや生産性向上の推進に努めてまいりました結果、連結営業利益は21億8千5百万円（前年同四半期比50.4%増）、連結経常利益は21億5千万円（前年同四半期比45.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は15億3千万円（前年同四半期比81.4%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、428億6千8百万円で前連結会計年度末より31億7千3百万円増加いたしました。増加の主な要因は、現金及び預金が11億6千5百万円、受取手形、完成工事未収入金及び契約資産等が9億6千2百万円増加したこと等によるものです。

負債合計は、250億9千9百万円で前連結会計年度末より、14億7千7百万円増加いたしました。増加の主な要因は、短期借入金が36億円増加したこと等によるものです。

純資産合計は、177億6千9百万円で前連結会計年度末より、16億9千6百万円増加いたしました。増加の主な要因は、利益剰余金が14億5千3百万円、為替換算調整勘定が1億7千7百万円増加したこと等によるものです。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

令和6年3月期の業績予想につきましては、令和5年11月6日付「令和6年3月期第2四半期決算短信」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (令和5年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (令和5年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,439,246	5,604,530
受取手形、完成工事未収入金及び契約資産等	23,879,437	24,841,827
有価証券	50,000	50,000
未成工事支出金	314,814	858,090
その他の棚卸資産	148,544	200,284
その他	499,553	697,447
貸倒引当金	△22,222	△22,222
流動資産合計	29,309,373	32,229,958
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,093,780	3,049,016
機械、運搬具及び工具器具備品(純額)	550,193	571,965
土地	4,281,305	4,357,756
建設仮勘定	45,832	406,011
その他(純額)	301,531	306,088
有形固定資産合計	8,272,643	8,690,838
無形固定資産		
投資その他の資産	310,251	324,910
投資有価証券	385,421	400,244
長期預金	47,543	48,603
繰延税金資産	1,048,479	910,880
その他	365,280	307,182
貸倒引当金	△43,747	△43,747
投資その他の資産合計	1,802,978	1,623,163
固定資産合計	10,385,873	10,638,912
資産合計	39,695,247	42,868,871
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	12,219,478	9,543,593
短期借入金	4,800,000	8,400,000
1年内償還予定の社債	50,000	—
1年内返済予定の長期借入金	67,908	77,555
未払法人税等	736,198	134,636
契約負債	747,216	191,281
完成工事補償引当金	36,550	77,235
工事損失引当金	266,911	67,798
その他	1,160,408	2,938,253
流動負債合計	20,084,671	21,430,353
固定負債		
長期借入金	74,127	82,178
再評価に係る繰延税金負債	490,267	490,267
退職給付に係る負債	2,538,706	2,663,556
その他	434,400	433,069
固定負債合計	3,537,502	3,669,071
負債合計	23,622,173	25,099,424

(単位：千円)

	前連結会計年度 (令和5年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (令和5年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,642,350	3,642,350
資本剰余金	1,243	1,243
利益剰余金	12,391,142	13,844,241
自己株式	△25,118	△25,258
株主資本合計	16,009,617	17,462,577
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	53,265	66,948
土地再評価差額金	△769,113	△769,113
為替換算調整勘定	235,584	413,307
退職給付に係る調整累計額	252,399	290,622
その他の包括利益累計額合計	△227,863	1,764
非支配株主持分	291,319	305,104
純資産合計	16,073,073	17,769,446
負債純資産合計	39,695,247	42,868,871

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 令和4年4月1日 至 令和4年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 令和5年4月1日 至 令和5年12月31日)
完成工事高	41,544,742	40,109,534
完成工事原価	37,556,365	35,012,649
完成工事総利益	3,988,377	5,096,884
販売費及び一般管理費	2,535,980	2,911,876
営業利益	1,452,397	2,185,008
営業外収益		
受取利息	11,917	42,480
受取配当金	15,668	15,549
為替差益	7,390	6,450
受取賃貸料	20,651	19,439
助成金収入	4,863	—
その他	41,579	29,191
営業外収益合計	102,071	113,111
営業外費用		
支払利息	23,301	30,251
有価証券評価損	—	13,599
売上債権売却損	7,067	7,896
シンジケートローン手数料	—	61,000
訴訟関連費用	18,214	—
その他	30,118	34,606
営業外費用合計	78,703	147,353
経常利益	1,475,765	2,150,767
特別利益		
固定資産売却益	1,615	2,816
投資有価証券売却益	—	298
工事関連受取和解金	—	110,988
特別利益合計	1,615	114,103
特別損失		
固定資産除却損	628	18,568
ゴルフ会員権評価損	990	—
工事関連損害補償金	180,060	—
特別損失合計	181,678	18,568
税金等調整前四半期純利益	1,295,702	2,246,302
法人税、住民税及び事業税	453,462	583,387
法人税等調整額	△6,444	118,537
法人税等合計	447,017	701,925
四半期純利益	848,685	1,544,377
非支配株主に帰属する四半期純利益	5,366	14,204
親会社株主に帰属する四半期純利益	843,319	1,530,172

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 令和4年4月1日 至 令和4年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 令和5年4月1日 至 令和5年12月31日)
四半期純利益	848,685	1,544,377
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,869	13,682
為替換算調整勘定	223,549	184,209
退職給付に係る調整額	54,329	38,223
その他の包括利益合計	280,748	236,115
四半期包括利益	1,129,433	1,780,492
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,115,831	1,759,801
非支配株主に係る四半期包括利益	13,602	20,691

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

(自己株式の取得および消却)

当社は、株式会社福岡銀行との間で、令和5年11月6日付で優先株式の処理に関する基本合意書を締結したことを受け、令和6年1月26日開催の臨時株主総会における会社法第156条第1項および当社定款第14条の6の規定に基づく自己株式(優先株式)の取得決議に至りました。これを受け、当社は同総会終了後の取締役会において、B種株式の全株式について会社法第157条第1項の規定に基づき、株主である株式会社福岡銀行との合意により取得し、同法第178条第1項の規定に基づき消却することを決議いたしました。これにより、自己株式(優先株式)の取得および消却を下記のとおり実施いたしました。

記

1. 取得の内容

①取得した株式の種類

当社B種株式

②取得した株式の総数

1,500,000株

③取得価額

1株につき1,000円

④取得価額の総額

1,500,000,000円

⑤取得日

令和6年2月2日

2. 消却の内容

①消却した株式の種類

当社B種株式

②消却した株式の総数

1,500,000株

③消却日

令和6年2月5日

・ご参考

消却後の当社の発行済株式総数

普通株式 7,220,950株

以 上